町立小学校統合推進協議会が発足

北落合小学校、落合小学校、幾寅小学校を閉校し平成26年4月、「南富良野小学校」に統合します

4月26日、教育委員会や、関係するPTA正副会長・小学校長・同窓会役員・事務局の21名で構成する「南富良野町立小学校統合推進協議会」の設立会議が開かれました。

開催にあたり沢田正人教育委員長代理から「少子化における児童数の減少、教育基本法の改正におけるゆとり教育からの大きな転換、建物耐震性能の向上など小学校教育環境における様々な課題があることから、地域のご理解を得て北落合小学校、落合小学校、幾寅小学校の3校を統合し、平成26年4月に幾寅地区に新しい小学校1校を開校し、その後下金山小学校、金山小学校の2校を統合し、平成28年4月に下金山地区に1校を開校させることを教育委員会方針として示させていただきました。

小学校の統合は地域にとって大変重要なことであると認識しておりますが、これからの子供たちを取り巻く環境を考え苦渋の判断をいたしました。

平成26年4月開校に向けた諸課題について、ご意見をいただきながら進めていただきますようお願いします。」と挨拶がされ上林康政教育長から各地区別懇談会と町議会との協議経過や町立小学校統合推進協議会設立の目的など報告がされた後、協議会規約並びに専門部会設置要項の制定と役員の選出、閉校式と開校式に向けた今後の日程について協議が行われました。

○今後協議する課題

・学校校章、校歌、校旗

・通学条件（スクールバスの運行）

・PTA組織の見直し

・教育目標、教育課程

・教材、教具、備品等の調整

・校則、児童会

・校名変更による表示物の変更

・学校公文書の保管

・閉校、開校の諸準備など

シリーズ 学校だより ⑫⑤

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶落合小学校▶▶▶

絵本の読み聞かせ

今年度も子どもたちがとても楽しみにしている本の読み聞かせが始まりました。ボランティアの新野さんの絶妙な語りに、あっという間に絵本の中の世界に引き込まれていきます。毎回お薦めの本も紹介してくださるので、子どもたちの読書の幅も広がっています。

子どもたちの読書習慣は、学校だけで身に付けられるものではなく、日常の生活を通して形成されるものです。そういった意味でも、地域や保護者の方のご協力は大変うれしく思います。

児童総会

「まとまって行動しよう」の目標のもと、児童会活動がスタートしました。前期は、三年生以上の9名が、全校朝会の司会、お昼の放送、外遊び、リングプル・ペットボトルキャップ集めなどの取組を計画しました。全校児童10名の学校ですから、目標に掲げた通り何事にも皆がまとまらなくては良い活動ができません。児童総会では、一年生も出席して、計画されたひとつ一つの取組について確認し合いました。小さな児童会ですが、全員の力を合わせて充実した活動になることを期待しています。

「南富良野エゾカツカレー」誕生5周年

南富良野エゾカツカレー推進協議会（川村勝彦会長）が提供している「南富良野エゾカツカレー」は誕生から5年の節目を迎え、「エゾシカ肉」をキーワードに、鳥獣害被害の減少とわが町の観光振興、地元農産物の活用といった取組などを行っています。その5年間の活動と、今後の取組について御紹介します。

○エゾカツカレー誕生から…

南富良野エゾカツカレー推進協議会が提供している「南富良野エゾカツカレー」は平成20年5月15日誕生から5年を迎え、現在9店舗で販売を行っており、提供店での販売数が約5万食（平成25年5月末現在）を超えました。

今では、町外から訪れる多くの観光客に食べていただいています。

地元農林業に甚大な被害を与えていた「エゾシカ」をグルメとして有効活用すること、更には地元農産物もエゾカツカレーにトッピングをすることで、地産地消を図っています。

5年間で、出店した町内外のイベントは30回を超え、今ではイベントで出る食数は、多くなってきましたが、デビュー当初のイベントにおいては「エゾシカ肉」のイメージを払拭することが一番の課題との事でありました。

○新・ご当地グルメグランプリでの上位入賞…

北海道内の新・ご当地グルメが一同に会し、平成22年に美瑛町で初めて開催された、新・ご当地グルメグランプリ北海道、ここでエゾカツカレーは味部門とコストパフォーマンス部門で1位を獲得しました。

平成23年度の北見市では、味部門2位。24年度の別海町では、味部門とコストパフォーマンス部門で2位、総合で初めて3位入賞を果たすなど、エゾカツカレーの認知度が徐々に確立されてきました。

新・ご当地グルメグランプリでの出店

○地元で親しまれるために…

町内を訪れる観光客に対して多くの提供を行ってきていますが、エゾシカ肉は高タンパク・低カロリーでヘルシーであることから、町民にもっと知ってもらい親しみをもってもらうことを目的として、学校給食週間（1月24日から30日まで）の期間に「エゾカツカレー」を町内の学校給食に提供する試みを平成22年度より行っています。

また、活動をもっと知ってもらうために「ビールパーティー」を開催し、エゾカツカレー提供店が趣向を凝らした、エゾシカ肉を使ったおつまみを提供するなど大盛況となりました。

更には、地元南富良野高校生のPR隊「ディアガールズ」も町外のイベントに参加協力するなど、PR活動を下支えしています。

エゾカツカレーに欠かせない、地元の野菜なども下金山地区にある農産物直売所「作倶楽」より仕入れるなど新鮮でおいしい野菜が提供されているのも人気の秘訣のようです。

5周年を迎えた南富良野エゾカツカレー

○南富良野町を「エゾシカの町」へ…

エゾカツカレーだけではなく、エゾシカ缶詰やエゾシカジンギスカンなど、多くの土産品も販売されるようになっています。

6月23日には、新たに「エゾシカ肉」を使用した、新・ご当地グルメ第2弾もデビューします。このデビューが南富良野町が「エゾシカの町」へ進むための一つのきっかけとなることに期待しています。

エゾカツカレー学校給食献立化